

スズメバチに注意！

1 ハチに刺されないための服装

- ①黒いものは避け、白、黄色、薄いグレーなどの作業着を着用しましょう
- ②毛皮製品を避け、綿、ナイロン、ポリエステル製の素材を着用しましょう。
- ③強い匂いを避けましょう。(香水、化粧品、整髪剤、柔軟剤など)

屋外に洗濯物を干す際も、柔軟剤の匂いに惹かれてくる場合があります。

- ④肌を露出しせず帽子、長袖を着用しましょう。
- ⑤ハチは頭部を攻撃する習性があります。防蜂網を着用しましょう。
アレルギーのある方は必ず防護手袋も併せて着用しましょう。

2 スズメバチの活発な時期

4～6月	巣作り 家周辺の 巣の予防 をする	木酢液	家の軒下や壁などに塗る、吊り下げる等
		ハッカ油	服に吹きかける等 (天然成分) ※ネコには有害なので注意
		スズメバチ トラップ	女王バチを捕まえるための商品 6月以降はハチを引き寄せるので注意
6～10月	繁殖期 最も危険 な時期	甘いものを家の周辺に放置しない	
		休憩中の缶ジュースなどに寄ってくるので注意	
		土の中の巣はオオスズメバチなので特に注意	

3 虫除けスプレーは効果なし

- ①市販の虫よけスプレーは主に吸血をする虫用で、ハチには効果はありません。
- ②ハチ用の殺虫スプレーを携行しましょう。
- ③抗ヒスタミン軟膏を携行しましょう。

4 万が一ハチの巣を刺激してしまったら

- ①姿勢を低くして、速やかに遠ざかりましょう。(10～50m)
- ②大声や、手で振り払ったりせず、落ち着いて行動しましょう。
手が当たると、反射的に毒針で刺し、フェロモンを放出して仲間を呼びます。

5 万が一ハチに刺されてしまったら

- ①ハチがすでに攻撃態勢に入っています。速やかにその場を離れましょう。
- ②ショック症状が出ると緊急を要するため、119番通報をしましょう。
- ③水で患部を洗い流し、手で毒液を絞り出し、ピンセット等で針を抜きましょう。
- ④患部を冷やし、毒の巡りを遅らせましょう。

(上富良野町農業振興課)